

(2) 翌七日午後八時頃熊野九十九以下四名ノ代表ハ事業主ト私宅ニ於テ会见口頭ヲ以テ待遇改善事項ヲ嘆願辭去シ翌八日午後三時頃事務員ヲ通シテ右嘆願書ヲ事業主ニ提出セリ、今日午後五時頃ヨリ工場ニ於テ熊野九十九以下十一名ハ事業主ト会见嘆願書容認ヲ嘆願シタルニ事業主ヨリ考慮ノ上回答スヘシト答ヘシニ之レヲ諒トシ翌九日午後六時ヨリ会见ヲ約シ会见一時間ニシテ退出セリ
(以) 翌九日午後六時ヨリ工場内ニ於テ勞資会见シタルモ交渉纏ラズ更ニ午後八時頃ヨリ大森区大森五ノ二五九番地事業主宅ニ於テ職工側全員、事業主ト会见シタルガ
事業主ヨリ左記回答ヲ為シタルガ職工側ヨリ爭議費用及爭議中ノ日給百五十圓ヲ主張シタル為メ交渉停頓シ午後九時三十分頃会见ヲ打切り退出セリ

記

第一項ハ確言出来サルモ可及的解雇等ハ之レヲ避ケ不幸ニシテ斯ル場合ニ際会セバ各自工場ノ機軸ヲ使用シテ外部ノ作業ヲ為スモ可ナルベシ解雇手当ハ工場法規ニ準ス

第二項ハ
現在ノ營業狀態ニテハ昇給困難ナリ但時給二十五銭以下ノ者ニ對シテハ考慮ス

第三項ハ

午後七時半以後ハ一時間ニ付三十分増ヲ認ム

第四項ハ

曾テ公休日出勤ノ前例ナキモ半日分ヲ加算スベシ、皆勤云々ハ其ノ事ノ自体実行ナキヲ以テ交渉ノ餘地ヲ残ス

第五項及第六項ハ